

TOPICS
2

トピックス…②

増加する
牛乳・乳製品の消費支出

総務省「家計調査報告」(2013年2月19日公表)によると、2012年の消費支出は、総世帯で前年と比べて実質0.2%の増加、2人以上の世帯で1.1%の増加となった。この2人以上の世帯における牛乳・乳製品の支出金額は31,976円で、前年と比べて4.9%増加した。

最近の食料消費支出の特徴

主食のコメとパンの年間支出金額(2人以上の世帯、以下同じ)をみると、コメは価格の上昇もあり、2012年の支出金額は28,731円と、パンの支出金額28,282円を1年ぶりに上回ったが、コメの購入数量は前年同月に比べ減少した月が多くなっている。

このように食品の消費支出が短期的な変化を示す状況の中で、牛乳・乳製品の消費支出には構造的な変化がみられる。牛乳は購入数量が前年並みであったが、

平均価格が1.2%低下したことによって支出金額が減少した。この平均価格の低下傾向は近年常態化している。

一方で、チーズとバターの購入数量は増加し、チーズの平均価格がわずかに低下したにもかかわらず、支出金額はともに増加している。また、その健康機能性が注目され、購入数量が安定した増加傾向を示しているヨーグルトの支出金額は10,271円で、前年と比べて17.8%も増加した

1世帯当たりの購入数量、支出金額及び平均価格(2人以上の世帯)

	2011年			2012年					
	購入数量	支出金額	平均価格	購入数量		支出金額		平均価格	
					前年比		前年比		前年比
牛乳	80.97ℓ	15,447円	190.8円	81.01ℓ	100.0	15,265円	98.8	188.4円	98.8
ヨーグルト	—	8,717円	—	—	—	10,271円	117.8	—	—
バター	500g	867円	173.6円	503g	100.6	906円	104.5	180.2円	103.8
チーズ	2,672g	4,171円	156.1円	2,758g	103.2	4,284円	102.7	155.3円	99.5
粉ミルク	367g	715円	194.7円	357g	97.3	679円	95.0	190.4円	97.8

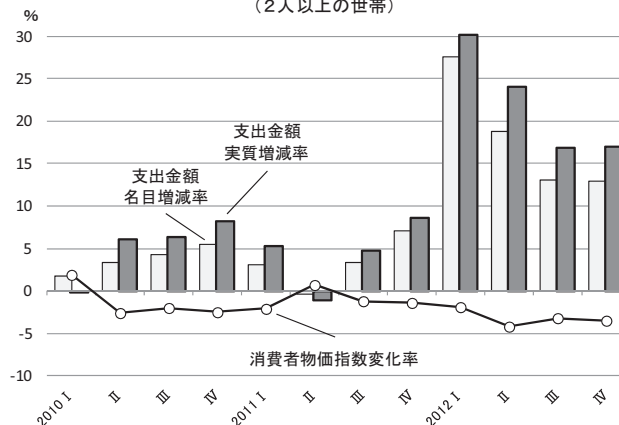
資料：総務省「家計調査」

ヨーグルト消費を喚起する機能性

ヨーグルトの支出金額の増減率を四半期別にみると、2012年1月に一部の機能性ヨーグルトについて、インフルエンザ感染予防の可能性があるとマスコミで取り上げられたこともあり、第I四半期(1~3月期)は前年同期に比べ30.1%の増加となった。これは、ある自治体が行った疫学調査で、特定のヨーグルトを食べ続けた結果、インフルエンザにかかりにくくなったと

いう研究報告が根拠となっている。

第II四半期(4~6月期)以降は、第I四半期に比べて増加幅は縮小しているものの、引き続き2桁台の大幅な増加となっている。その結果、2012年の総消費量は初めて100万kℓを突破した。このような近年における消費支出の動向から、ヨーグルト、とりわけ健康機能性を有するヨーグルトは、消費を喚起し、新たな牛乳乳製品需要を開拓する牽引車の存在と言える。

ヨーグルトの四半期別支出金額の対前年同期増減率の推移
(2人以上の世帯)

資料：総務省「家計調査」